

♡We Love はびきの part2♡

～自分たちの住む町が大好きな子どもたちに～

古市南幼稚園では、身近な地域の環境に目を向け、自分たちの住む町について知り、親しみをもてるように取り組んでいます。

2学期は、昨年度に引き続き、古墳や埴輪への興味をもち、市役所の屋上から古墳を見たり、文化財展示室で出土した埴輪を見たりしました。

タケルさんのおはなし

昨年度に引き続き、タケルさん（市役所職員の方）に、古墳や埴輪についてお話していただきました。今年度は祖父母参観の日に行い、保護者と祖父母の方も一緒に聞いてもらいました。

昨年度から取り組んでいる5歳児の質問からは、興味の深まりが感じられました。



こぶんってなに？



埴輪のかけらの
パズル

5歳児の質問に
丁寧に答えて
くださいました



- お堀を掘ったのがすごいと思った。
- なんで古墳をつくらうとしたのか？
- 死んだ人がどこにいるかわかるためとちがう？
- 他の世界（他の国）にも古墳はあるのかな？
- 埴輪のパズルが楽しかった。どうなるのかなって合わすのが楽しい
- 埴輪の犬とかお皿とか、面白い形やなって思った

市役所屋上から古墳見学



タケルさんが模型を見せて、「この古墳の形は？」と聞くと、「前方後円墳！」と子どもたち。横から見ると形はわかりませんが、古墳ってこんなに大きいんだ、と感じたようでした。



古墳って
大きいな！

みんなで手をつないでも届かないよ

文化財展示室で

埴輪の見学

円筒埴輪に触らせてもらいました



家・刀・盾やにわとり・うま・いぬ・あひるなどいろいろな形の埴輪があり、興味津々で見えていました。「タケルさん、これは何？」と次々とタケルさんに質問する姿も見られました。

みんなで古墳をつくろう！

ここ、まだ
あいてるよ



「大きくしたい！」
「木生えてるみたいにしたい」
「真ん中が高くなって」
「一番大きい古墳は前方後円墳やな」
「周りに家来の古墳もつくろう」
と、イメージを出し合いながらどんな古墳
をつくるかみんなで考えました。

古墳の形に
なってきた！



堀は絵の具
で塗ろう



周りには埴輪を置きたい！
と一人ひとり考えて
自分の埴輪をつくりました

みんなの古墳と埴輪 完成～～！！！！

円筒埴輪
当時の人がつけた
指の模様もこだわり
ポイントです♪



円筒埴輪や人型埴輪、水鳥や馬、お相撲さんの足、など
1人1人が描いたりつくったりして、自分の見たこと、感
じたことを表現していました。

みんなで力を合わせて、こんなに素敵なオリジナルの
古墳ができましたよ♪

碓井豌豆の種まき

市役所の方に教えていただき、碓井豌豆の種まきを
しました。春に豆ご飯パーティーをしたことを思
い出し、「おいしかったよね」と話す子どもたち。来
年の5月にたくさん実るといいね、と期待をもって
育てています。

大きくなあれ！
おいしくなあれ！

